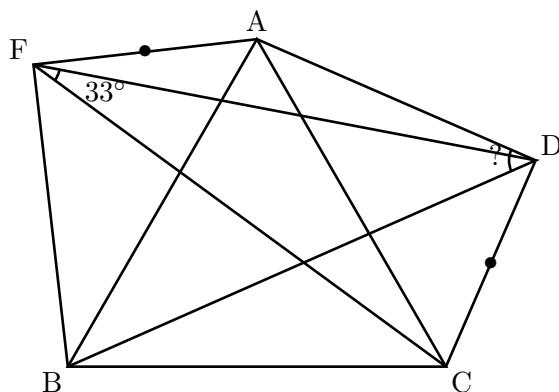


【974回】



上の図のような正三角形 ABC があります。

いま、この正三角形 ABC の外側に、 $AF=CD$, $BF=AD$, $\angle BFA = \angle ADC = 90^\circ$ であるような点 F, 点 D をとったところ、 $\angle CFD = 33^\circ$ となりました。

このとき、 $\angle ADB$ の大きさは何度であるかを求めてください。

[43.5°]

Mr. ダンディ

BD, CF の交点を E とすると

$\triangle BDC \cong \triangle CFA$ となり

$\angle BEC = \angle BCF + \angle DBC = \angle BCF + \angle ACF = 60^\circ$

$\angle FDB = 60^\circ - 33^\circ = 27^\circ$

FAD=150°となるから

$\angle FAG = 90^\circ$ 、 $AD=AG$ となる点 G を $\triangle ABC$ ないにとると

$\triangle ADG$ は正三角形すると-

$\triangle FBC \cong \triangle DGF$ となり $FC=FD$

$\angle FDC = (180-33)/2^\circ = 73.5^\circ$

$\angle ADB = (90^\circ - 73.5^\circ) + 27^\circ = 43.5^\circ$

スモークマン

やっと $\triangle CDF$ が二等辺三角形であることがいえましたあ M

最初は決めて考えてました... Orz

<http://www.fastpic.jp/images.php?file=4018733023.png>

$\triangle DFG$ は正三角形

$\angle DCG = 150^\circ$

So...

F が中心で $FD=FG$ が半径の円周上に

C は存在してるので...

$FD=FC$

So...

$\angle ADF = 90 - (180-33)/2 = 16.5^\circ$

So...

$$\text{角 AFD} = 30 - 16.5 = 13.5^\circ$$

So...

$$\text{角 BFC} = 90 - (33 + 13.5) = 43.5^\circ$$

6